

草木染と植物観察

NPO法人 森とでんえん倶楽部

高尾森林ふれあい推進センターのご協力を得て、9月27日にNPO法人森とでんえん倶楽部が、”草木染と植物観察”を日影沢キャンプ場でを行い、都内から10家族、小学生：12名、保護者：13名が参加し、親子で楽しく体験していました。

I 草木染

当日、参加者に持って来てもらったタマネギの皮を使い草木染を行いました。中には昨年から貯めて持って来てくれた家族もいて大変助かりました。

以前はハンカチサイズの布を使っていましたが50cm四方のバンダナサイズを使いました。

先ず、集まったタマネギの皮をネットに入れ、それを寸胴に入れ火にかけ、沸騰してから20分間煮こみました。

この間に、思い思いの模様になる様にバンダナを幾重に折り重ね、それを三角形、正方形、六角形などの木片で挟んだり、ビー玉を輪ゴムで布に止めました。



模様付け木片で挟んだり、ビー玉を使ったり

最初に硫酸第一鉄で染色し、バンダナを挟んでいた板をずらしたりし、止め直しを行った後にミョウバンを使い二度染色をしました。



ミョウバンで二度染め

染色出来たバンダナを広げて見ると、予想とは異なった仕上げになり是も楽しみでした。

生憎当日は時々小雨が降るお天気で、水洗いをした後

に、屋根のある下にロープを張り、乾かしてお持ち帰り頂きました。

染色できたバンダナ、お土産にお持ち帰り



II 植物観察

オナモミ、イノコツチ、アメリカセンダングサ、又スビトハギなど体に付いて移動する種を観察用に用意した、フエルトに引っ付き虫を付けて観察しました。



ひつつき虫など観察

III 火お越し体験

火切板を発火し易い様に、事前に天日に当て良く乾かしました。当日、草木染で火を使ったので、火切板を火の側に置き、再度乾かしました。小雨が時々降り、湿度が高く発火が難しいのですが、保護者の方も頑張りました。高学年の2人が3回発火に成功しました。2回成功した女の子は今まで何度も参加し、火お越し体験を行いましたが、今回初めて成功し、大喜びでした。発火すると他の参加者から拍手を浴びました。

火お越し体験
見事に発火



文章・写真

NPO法人 森とでんえん倶楽部
理事長 横山 信明